

東海道新幹線「のぞみ」のこれまで

- 1952年 3月 「のぞみ」が300系車両でデビュー。
最高速度が70km/hで、東京-新大塚間の早朝・深夜の3往復で運転を開始。
- 1959年 3月 「のぞみ」に700系車両を導入。
- 1955年 10月 東海道新幹線品川駅開業。「時刻あたり7本の「のぞみ」を運転開始。
- 1957年 7月 「のぞみ」に3700系車両を導入。
- 1964年 3月 「時刻あたり30本の「のぞみ」を運転開始。
- 1965年 3月 最高速度285km/hでの運転を開始。
- 1967年 3月 デビューから25周年を迎える。



300系「のぞみ」デビューがもたらした変化

300系車両の開発時、210km/hから270km/hへの速度向上を実現するため、最先端技術を導入し、開発した駆動装置を開発。車体をこれまでの鋼製からアルミ合金製に変更するなど、あらゆる点の軽量化に注ぎ込み、300系に何れも25%軽量化を実現。また、ブローキックに発展した空気圧加減速装置を導入し、省エネルギーシステムを採用し、大幅な省エネにも実現した。

300系「のぞみ」のデビューは、昭和時代の歴史に重要なもので、東海道新幹線の車両を全面的にモダライゼーションすることを意味した。その高信頼性は、その後700系車両も6700系車両に引き継がれ、現在に至るまでの東海道新幹線の輸送システムの礎になったと言える。



のぞみ25周年記念列車 乗車証明書



JR東海発足30周年企画





浜松工場入場列車 乗車証明書



東海道新幹線

浜松工場入場列車 乗車証明書

あなたは、浜松工場入場列車及び西伊豆線第一路列車通過し、浜松工場へ入場する「浜松工場入場列車」に乗車されたことを証明します。

平成28年7月29日(土)

東海旅客鉄道株式会社
材料製造事業本部 浜松工場長

田中 雅彦

No. 23 2016

浜松工場の沿革

- | | | | |
|-----------|--|------------|---|
| 大正 16. 11 | ● 新製工場の建設事業は建設作業の一部として
浜松工場の全面を解決して完成 | 平成 2. 2 | ● 新製電車全数検査15,000両達成 |
| | | 2. 3 | ● 100両新製列車完成検査 |
| | | 5. 0 | ● 300両新製列車完成検査開始 |
| 昭和 12. 2 | ● D51形機関車検査に着手 | 8. 4 | ● 新製電車全数検査 20,000両達成 |
| 16. 11 | ● 機関車検査に着手 | 8. 8 | ● D45形機関車完成検査終了 |
| 16. 2 | ● D52形機関車検査に着手 | 12. 5 | ● T80形新製電車完成検査開始 |
| 16. 11 | ● 電気機関車完成検査開始 | 13. 11 | ● 100両新製列車完成検査終了 |
| 30. 12 | ● ファーゼン機関車完成検査開始 | 15. 7 | ● 新製機関車完成 |
| 36. 7 | ● 電車検査開始 | 20. 11 | ● 新製電車全数検査 20,000両達成 |
| 38. 3 | ● 資料加工場と統合 | 21. 4 | ● N700系新製電車完成検査開始 |
| 40. 5 | ● 100両新製電車完成検査開始 | 22. 0 | ● 200両新製電車完成検査開始 |
| 44. 3 | ● ファーゼン機関車完成検査終了 | 22. 0 | ● 電車工場閉鎖 |
| 45. 3 | ● 電気機関車完成検査終了 | 23. 2 | ● 西伊豆線電車定期供出完了 ※新製電車専ら工場とらる |
| 46. 3 | ● 機関車検査完了 | 25. 4 | ● N700系完成工場開始 |
| 56. 11 | ● 新製電車全数検査 33,000両達成 | 27. 0 | ● N700系完成工場完了 |
| 62. 4 | ● 経営強化により、両業務統合工場として業務開始 | 28. 1 (予定) | ● シニユーパス工場に準じ、新製列車ライン構築
※検査及び、運行作業を両業務クレーン・クル
リフティングジャッキを備えた設備へ変更 |
| 62. 4 | ● 100両新製電車完成検査開始 | | |
| 63. 2 | ● 新製電車全数検査 1,000両達成 | | |





浜松工場入場列車
乗車証明書



東海道新幹線

浜松工場入場列車 乗車証明書

あなたは、浜松工場入場線及び伊勢場第一線から通過し、浜松工場へ入場する「浜松工場入場列車」に乗車された事を証明します。

平成29年7月20日(土)

東海旅客鉄道株式会社
新幹線鉄道事業本部 浜松工場係

田中雅彦

191.22.139.0

リニューアルした浜松工場について

浜松工場は、建物の耐震化と列車の高速ラインの構築等を目的に、大規模な工事を進めてきましたが、平成29年1月から、リニューアルした工事で新幹線の全面検査を実施しています。リニューアル工事の概要は以下のとおりです。

- ① 建物の耐震・補修
- ② 列車の高速ラインの構築(検査所要日数を1日短縮)
- ③ 最新機器の導入(人力で行っていた作業を機械化)

今年の「夏新幹線ほろど見見デー」では、リニューアルした浜松工場第一線のお洒落に初公開します。浜松工場の最新機器の見学などを是非お楽しみください。

※ 全面検査：36ヶ月または120万キロ運行以降に実施する定期検査(検修検査)の強化



天井クレーン

新幹線

運転時刻表

7:12 京都 発

6:57 新大阪 発



7:48 名古屋 発

9:05 浜松工場 着